Gemba Reporter セットアップガイド

- ステップ1 データサーバーとベースステーションを社内 LAN に接続
- ステップ 2 ベースステーションにアクセス
- ステップ3 ベースステーションの IP アドレス登録(社内 LAN)
- ステップ 4 データサーバーにアクセス
- ステップ 5 データサーバーの IP アドレス登録(社内 LAN)
- ステップ 6 SSL 証明書の登録
- ステップ 7 データサーバーにベースステーションを登録
- ステップ8 スマートカウンタに給電
- ステップ9 スマートカウンタの登録

データサーバーとベースステーションを社内 LAN に接続 使用するもの:データサーバー、ベースステーション、Ethernet ケーブル、スイッチングハブ、ルータ

以下の図を参考に、データサーバーとベースステーションを互いに Ethernet ケーブルで有線 接続し、各機器を社内 LAN に接続して下さい。



※データサーバーもベースステーションも、まだ給電は不要です。

ステップ 2

ベースステーションにアクセス

使用するもの:お客様の PC、ベースステーション

Gemba Reporter の初期設定を行うために、ベースステーションにアクセスします。

- お客様の PC を有線 LAN 接続している場合、Ethernet ケーブルを抜いてから、手順①
 に進んで下さい。
- ▶ お客様の PC を無線 LAN 接続している場合、そのまま手順①に進んで下さい。
- ① ベースステーションに電源を入れる。

2	PC (の画面	占下のア	ィコン(€:	は	にクリ	ック。
		€ ĝ	∎ d× A	17:52 2023/05/17		<i>(</i> , ĝ	轴 🗤 A	17:50 2023/05/17
3	Wi-F	Fi をク	ノックし	てONに	こする。(育	青くなね	nt OM	↓状態)
	ネットワーク 設定を変更し	とインターネット(ます (例: 接続を従	0設定 量制課金接続に設定	する)。				
	<i>lia</i> Wi-Fi	∲} 機内モ−ド	(り) モバイル ホットス ポット					
		^ <i>(ii</i> , Q	· ↓ A 17	:59				

④ アクセスポイント名の一覧から、「LS_GEMBA_LSBS00」を選び、「自動的に接続」にチェックが入っているのを確認して「接続」をクリック。
 次にパスワード「Gemba1234^{※1}」を入力し、「次へ」をクリック。



※1)アクセスポイント名「LS_GEMBA_LSBS00」とパスワード「Gemba1234」は初期値です。 Gemba Reporter にログイン後、編集可能です。

- ⑤ 「LS_GEMBA_LSBS00」に接続されていることを確認。
- ⑥ Google Chrome を立ち上げ、URL 入力欄に「10.0.254.1」を入力。
- ⑦ Gemba Reporter のトップ画面(ログイン画面)にて、管理者用の Username と Password^{※2}を入力。次に LOGIN ボタンをクリック。



※2) 工場出荷時の Username と Password はどちらも「admin」です。

⑧ 表示言語を英語から日本語に換えるために、画面右上の「Preference」をクリックし、「Language」のドロップダウンリストから「Japanese」を選択。「Save」をクリック。



ステップ 3

ベースステーションの IP アドレス登録(社内 LAN) 使用するもの:お客様の PC、ベースステーション 準備する情報: ベースステーションに割り当て可能な IP アドレス[※] ゲートウェイ IP アドレス[※] ※貴社のシステム管理者様にご確認下さい。

有線 LAN 接続している場合、ケーブルを抜いてから手順①に進んで下さい。

① 画面左上のメニューから「ネットワーク設定」をクリック。



②「ネットワーク設定」画面が表示されます。付与する IP アドレスを予め用意している場合、 「IP 設定」のドロップダウンボタンをクリックし、「Static」を選択します。

IP アドレスの選定を自動でする場合は、「DHCP」を選択します。

- 0 3 495209 42 10099000000000		- κ - α απτασ αποτεία	
1019 (2007) 1019 (2007) 1017 (2007) 1017 (2007)	2210221 2210221 46 m2 7 ecst		
	ネットワーク設定		
	IP設定	DHCP ~	
	IPアドレス	9000	
	ゲートウェイIP	₀ Static ➤	

③「Static」を選んだ場合は、「IP アドレス」欄に 192.168.0.0~192.168.255.255
 の中から割り当て可能な IP アドレス^{※1}を入力して下さい。
 ※1)システム管理者様にご確認下さい。

「ゲートウェイ IP」欄には、該当する IP アドレス^{※2} を入力して下さい。 ※2) システム管理者様にご確認下さい。一般的には社内 LAN を構成するルータの IP アド レスです。(例:192.168.0.1)

「DHCP」を選んだ場合は、自動で付与された IP アドレスとゲートウェイ IP を確認し、IP 設定を「Static」にして下さい。

- ④ 画面右上の「適用/保存」ボタンをクリックして設定完了。
- ⑤ Gemba Reporter からログアウトし、ベースステーションとの無線接続を切る。

ステップ2と3を、利用する各ベースステーションに対して1台ずつ行って下さい。完了 後、ステップ4に進みます。

データサーバーにアクセス

使用するもの:お客様のパソコン、データサーバー

Gemba Reporter の初期設定を行うために、データサーバーにアクセスします。

- > 有線 LAN 接続している場合、Ethernet ケーブルを抜いてから、手順①に進んで下さい。
- > 無線 LAN 接続している場合、そのまま手順①に進んで下さい。
- ① データサーバーに電源を入れる。
- ② PC の画面右下のアイコン(🔀 または 🌾)をクリック。



④ アクセスポイント名の一覧から、「LS_GEMBA_DS00」を選び、「自動的に接続」にチェックが入っているのを確認して「接続」をクリック。

次にパスワード「Gemba1234^{**1}」を入力し、「次へ」をクリック。



※1) アクセスポイント名「LS_GEMBA_DS00」とパスワード「Gemba1234」は初期値です。

Gemba Reporter にログイン後、編集可能です。

- ⑤ 「LS_GEMBA_DS00」に接続されていることを確認。
- ⑥ Google Chrome を立ち上げ、URL 入力欄にデータサーバーの識別番号(IP アドレス) 「10.0.0.1」を入力。
- ⑦ Gemba Reporter のトップ画面(ログイン画面)にて、管理者用の Username と Password^{*2}を入力。次に LOGIN ボタンをクリック。



※2) 工場出荷時の Username と Password はどちらも「admin」です。

⑧ 表示言語を英語から日本語に換えるために、画面右上の「Preference」をクリックし、「Language」のドロップダウンリストから「Japanese」を選択。「Save」をクリック。

Preferences		Preferences		(K
		General		
	•	Theme	dark	•
		Language	English	÷
		Alarm Sound	English	
		Show Helper	Chinese	
			(中略)	
		Wrap Columns	OFF OFF	
			Clos	e Save

ステップ 5

データサーバーの IP アドレス登録(社内 LAN) 使用するもの:お客様の PC、データサーバー 準備する情報: データサーバーに割り当て可能な IP アドレス[※] ゲートウェイ IP アドレス[※] ※貴社のシステム管理者様にご確認下さい。

有線 LAN 接続している場合、ケーブルを抜いてから手順①に進んで下さい。

① 画面左上のメニューから「システム」をクリック。



②「システム管理」ページに切り替わったら、「ネットワーク設定」をクリック。



③ 「ネットワーク設定」画面が表示されます。付与する IP アドレスを予め用意している場合、 「IP 設定」のドロップダウンボタンをクリックし、「Static」を選択します。 IP アドレスの選定を自動でする場合は、「DHCP」を選択します。

 Persta Report X X		
		Carde Month
Hater -		(actor)
ドクトラーンスス ・ パート・システィー・ パート・シェイロ・		
Haba /		
0-405 ·		
	ネットワーク設定	
	IP設定	DHCP V
	IPアドレス	0.0.0
	ゲートウェイIP	General Static 🗸

④ 「Static」を選んだ場合は、「IP アドレス」欄に 192.168.0.0~192.168.255.255
 の中から割り当て可能な IP アドレス^{※1}を入力して下さい。
 ※1) システム管理者様にご確認下さい。

「ゲートウェイ IP」欄には、該当する IP アドレス^{※2} を入力して下さい。 ※2) システム管理者様にご確認下さい。一般的には社内 LAN を構成するルータの IP アドレ スです。(例:192.168.0.1)

「DHCP」を選んだ場合は、自動で付与された IP アドレスとゲートウェイ IP を確認し、IP 設定を「Static」にして下さい。

- ⑤ 画面右上の「適用/保存」ボタンをクリックして設定完了。
- ⑥ Gemba Reporter からログアウトし、データサーバーとの無線接続を切る。

ステップ 6

SSL 証明書の登録 使用するもの:お客様の PC 準備する情報: データサーバーに割り当て可能な IP アドレス[※] ※貴社のシステム管理者様にご確認下さい。

このステップは省略可能です。しかし、Gemba Reporter の各種操作に利用する Google Chrome 上に警告メッセージが表示されること、「保護されていない通信」と表示されること 等が望ましくない場合、下記手順に沿って、お使いのパソコンに SSL 証明書を登録して下さい。

 Gemba Reporter の各種操作に利用する PC(以下、PC)を立ち上げ、当社 HP よりダ ウンロード可能^{※1}な圧縮ファイル(RootCA.zip)を任意の場所に保存し、解凍。
 →「ルート証明書ファイル(RootCA.cer)」が表示されたら、任意の場所に保存。

- ※1) 当社 HP URL https://www.line.co.jp
- ② PC 上で Google Chrome を立ち上げ、「設定」ページを開く。



③ 画面左の「プライバシーとセキュリティ」をクリック。次に「セキュリティ」をクリック。

設定	9、設定項目を検索
▲ Google の設定	安全確認
自 自動入力	⊘ Chrome でデータ侵害や不正な拡張機能などの脅威から保護されて うすぐ確認 いるか確認します
 	ブライバシーとセキュリティ
♥ デザイン	
Q. 検索エンジン	Cookle と他のサイトデータ シークレットモードでサードパーティの Cookle がブロックされています ・
	セキュリティ セーフブラウジング(危険なサイトからの保護機能)などのセキュリティ設) 定

④ 「デバイス証明書の管理*2」をクリック。



※2) Google Chrome バージョン「110.0.5481.178(Official Build) (64 ビット)」の場合

⑤ ポップアップ表示された「証明書」ウィンドウ上で、「信頼されたルート証明機関」タブを選 び、「インポート」ボタンをクリック。



⑥ 起動した「証明書のインポートウィザード」にて、「次へ」をクリック。



⑦ 「参照」をクリックし、①で保存した『RootCA.cer』(=ルート証明書ファイル)を選択し、 「開く」をクリック。

C 80							×
순 - > · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			C	RomCAD独物			ø
至理 - 新しいフォルダー					= -		0
SharedDocs # 6.10	更新出路	機構	サイズ				
🔁 PO 🎍 🔄 RootCA.cer	2023/02/08 17:28	セキュリティ症病機		2 KB			
Minvoice # 1							
taici #							
□ 通助行動計画☆							
C # # # 5 # #							
(1) 海外顧客 き							
C RICOHFAX-Te#							
FF1X7F							
BONTROL #							
and a state of the state							
ファイル-名(N):			~	X.509 征明會	".cen".c	rt)	×
				開く(0)		キャンセ	ŀ.

⑧ 「次へ」をクリック。



⑨「証明書ストア」ウィンドウにて、「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択。
 「信頼されたルート証明機関」を選択し、「次へ」をクリック。

証明書ストプロ 訪日	日週が保護されるシステムトの領域です		
ME 47123 (7) 7 18 (ME 3	ID//WECHOVA/DIOMOUS		
Windows 仁証明書	ストアを自動的に選択させるか、証明者	の場所を指定すること。	ができます。
○ 証明書の種類	に基づいて、自動的に証明書ストアを)	選択する(U)	
 ・証明書をすべ ・ ・ ・	て次のストアに配置する(P)		
証明書人に	- Lート証明機関		(第127/D)
Terrer ver			2 mile Am

⑩ 「完了」をクリック。

← 夢 証明書のインポート ウィザード			×
証明書のインポート ウィザ	ドの完 了		
[完了] をクリックすると、証明書が	インボートされます。		
次の設定が指定されました。			
ユーザーが選択した証明書ストア	信頼されたルート証明機関		
内容	証明書		
ファイル名	C:¥Users¥eiji¥Desktop¥RootCA¥Roo	tCA.crt	
		完了(F)	キャンセル

① セキュリティ警告(又は Security Warning)が表示された場合、「はい(又は Yes)」を

クリツ	ク 。	
Security W	/arning	\times
	You are about to install a certificate from a certification authority (CA) claiming to represent:	
	gembareporter.com	
	Windows cannot validate that the certificate is actually from "gembareporter.com". You should confirm its origin by contacting "gembareporter.com". The following number will assist you in this process:	
	Thumbprint (sha1): C63FEC35 82A6A1D0 FA38A62D D5034DBA 5A051F74	
	Warning: If you install this root certificate, Windows will automatically trust any certificate issued by this CA. Installing a certificate with an unconfirmed thumbprint is a security risk. If you click "Yes" you acknowledge this risk.	
	Do you want to install this certificate?	
	<u>Y</u> es <u>N</u> o	

以下のメッセージがポップアップ表示されたら「OK」をクリック。



⑬ 「閉じる」をクリック。

人 ほかの人 中間知	印根屋 信頼されたしート	印刷機器 個	頼された発行元 信頼:	れない発行元
発行先 ■Entrust Root Certif	条行者 Entrust Root Certific	有効期限 2050/12/08	フレンドリ& Entrust.net	^
ePKI Root Certifica.	ePKI Root Certificati ePKI Root Certificati E-Torea Cartification	2034/12/20 2038/01/01	Chunghwa Tele ePKI Root Certif E-Turus Certific	- 18
GlobalSign	gembareportes.com GlobalSign	2031/10/11 2029/03/18	<tsl> GlobalSign Roo</tsl>	
GlobalSign	GlobalSign GlobalSign ClobalSign	2021/12/15 2038/01/19 2020/01/20	Google Trust Se GlobalSign ECC	
W-ND. Done	1997	I,		算經過至(A)
明書の目的				

PC の「スタートメニュー」から「Windows アクセサリ」をクリックし、「メモ帳」が表示されたら右クリック。



⑮ 「その他」をクリックし、「管理者として実行」をクリック。

		-ロ スタートにピン留めする		
=	WavesによるMaxxAudio Pro - スピーカー	その他	>	メネ タスク バーからビン留めを外す
	Windows PowerShell ×	回 アンインストール		「「 管理者として実行
	Windows 77セサリ ・	最近		
	Conternet Explorer	雑多なもの.txt		
	Math Input Panel	- AL 2 & DOMAK		* ` ` _ クリック
	Print 3D	index.html		
	Snipping Tool	index.html		
	Windows FAX 22472	index.html		
	D Windows Media Player	m samen		
	2177 752F	Index.num		
	■ ステップ記録ツール	index.html		
8		index.html		
-	利 托袋	index.html		
-	X 女字3-F表	The second second		
	▶ リモート デスクトップ接続	Index.num		
0	E 7-FR7F	index.html		
dh	📜 Windows 董単操作 🗸	index.html		
0	Windows #18%-IL	index.html		
	📲 🍢 🥥 ۹			
		Index.html		

- ⑥「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか?」が表示されたら「はい」をクリック。
- ⑪ メモ帳が起動したら、「ファイル」→「開く」をクリック。

⑧ PC上の「etc フォルダ」にアクセス*。

※etc フォルダの場所:C:¥Windows¥System32¥drivers¥etc

⑦ ファイルの種別を「すべてのファイル(*.*)」としたら表示されるファイル「hosts」を開く。



②「データサーバーに割り当て可能な IP アドレス」と、データサーバーの識別番号(IP アドレス)「10.0.0.1」、そしてドメイン名「gembareporter.com」を追記*。



※ベースステーションに割り当てる IP アドレスと gembareporter.com の間に半角 スペースを1つ入れる。

※10.0.0.1 と gembareporter.com の間に半角スペースを1つ入れる。

② 上書き保存し、ファイルを閉じる。

補足:

データサーバーは https 方式による通信を行います。このため、データサーバーが各デバイス (PC・スマートフォン等)と情報のやり取りをする際、その通信内容は暗号化されます。 しかし、PC からデータサーバーにアクセスする際、Google Chrome 上には「警告メッセージ」 が表示されます。これは「第三者機関の SSL 証明書」が未発行によるものです。 PC に当社発行の SSL 証明書を登録頂くことで、警告メッセージは表示されなくなりますが、 表示されても特に問題が無い場合、SSL 証明書の登録は不要です。ステップ6 は行わず、ステ ップ7 に進んで下さい。

データサーバーにベースステーションを登録 使用するもの:お客様の PC

- ▶ 【有線 LAN 接続する】 Ethernet ケーブルを PC に接続し、手順①へ。
- ▶ 【無線 LAN 接続する】 PC が社内 LAN に接続していることを確認し、手順②へ。
- データサーバーとベースステーションがスイッチングハブに有線接続され、同一ネットワークに接続されていることを確認。
- ② データサーバーとベースステーションに給電し、電源を入れて下さい。
- ③ ネットワーク経由でデータサーバーにアクセスします。 Google Chrome を立ち上げ、ブラウザのアドレスバーに「データサーバーに登録した IP アドレス」を入力して下さい。SSL 認証登録(ステップ 6)が済んでいる場合は、 gembareporter.com と入力して下さい。
- ④ Gemba Reporter のトップ画面(ログイン画面)が表示されます。

Entropy + 4		A - 2 - 5
+ + C D + antennesse		(F (# (# -55, e)))
	A Gentus Reporter	

- ⑤ 管理者用の「Username」と「Password」を入力し、LOGIN ボタンをクリックして下さい。工場出荷時の初期設定はどちらも「admin」です。
- ⑥ 画面左上のメニューから「クラスタ」をクリックして下さい。



⑦ 「クラスタ詳細設定」ページが表示されます。画面右上の「読み込み」をクリックして下さ

<i>ل</i> ۱。			
🛷 🔐 Baceda Reputa 🔅 🕸 🐳			- * ×
e - 0 a extentivolvals tape//152168.065/isenballepeterphy			* 🛢 1
			• Hatta • 19799-
0020 (1988)			
1000000000000000000000000000000000000		Q,211311	B #6₩
ins IV			
15. GEMBA DS (SSID) ハロブルードトロストー ドアドレス 10.55665			クリック)
9-44-15-			
	Q 読み込み		744728779729299299861027154 20-1687

⑧ 画面中央に、データサーバーが検出したベースステーションが表示されます。「追加」ボタンをクリックして、ベースステーションを1台ずつ登録して下さい。

読み込まれたベースステーション	•	×	
追加するベースステーションを選択			
LS_GEMBA_LSBS01: 192.168.0.80		追加	
LS_GEMBA_LSBS02: 192.168.0.73		追加	
		(לעעל
	閉じる	読み込み	

⑨ データサーバーに登録されると、当該ベースステーションの「追加」ボタンがチェックマーク に変わります。



10 ベースステーションの登録を続ける場合は、手順⑧に戻り、当該ベースステーションの「追加」ボタンをクリックして下さい。
 登録を終了する場合は、ポップアップ画面の「閉じる」ボタン、または右上の×マークをク

登録を終了する場合は、ホップアップ画面の「閉じる」ホタン、または石上の×マークをク リックします。

① 追加されたベースステーションが表示されます。

👻 i 💷 Gandas Repontor	* +			÷ ň ×
e - C A le assars	rta 08/G https://192.168.0.63/GembaReporter.php			🖈 🤤 E
🚊 👌 🕄 Gamba Reporter				● 画面設定 ● ログアウト
クラスタ 詳細設定				
クラスタ表示	- 20-20%			
有効なクラスタ			Q Sinilar	の相当時に
	G7 8501 G7 @			有助社クラスタの基本情報を表示
LS_GEMBA_DS (SSID)	LS_GEMBA_BS01 (SSID)			SSDプロードキャスト・クラスタのSSDで会 録された全てのデバイスと映絵が可能
5500プロードキャスト アプドレス 52162.63	550プロードキャスト Pアドレス 192186.055			アアドレス・ネットワークトのクラスタのア
	F7142.8th			ドレス デバームス第一クラスク第の時時かりたデバイ
データサーバー	デバイス表示 Q			3
				マスタに登録されたデバイ
		172	Read	D
	DS	La la	BS01	
			The second second second second	
	LS GEMBA DS (SSID)		LS GEMBA BS01 (SSID	<u>y</u>
	SSIDブロードキャスト: 🖌		SSIDブロードキャスト:	
	IP751-7:102168063		PT 51, 7-102 168 0 65	
	IT TOX. 192.100.0.05		TV (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	
			テハイス数:0	
	データサーバー		デバイス表示	Ð
· · · · ·				

スマートカウンタに給電 使用するもの:スマートカウンタ

重要!!

スマートカウンタの登録は1台ずつ行います。複数台のスマートカウンタを登録する場合でも、 給電は1台ずつ行うことが推奨されます。

- スマートカウンタのネジ端子 No.17・18 に電源電圧を入力。
 端子 No.17=電源のプラス側(DC24V) 端子 No.18=電源のマイナス側(GND)
- ② スマートカウンタの無線インジケータが赤色または橙色に点灯するのを確認。

ステップ 9

スマートカウンタの登録

使用するもの:お客様の PC、データサーバー、ベースステーション、スマートカウンタ

① 画面左上のメニューから「クラスタ」をクリック。



- ② 「クラスタ詳細設定」ページが表示されます。
- ③ スマートカウンタを紐づけるベースステーションが登録されていることを確認し、「デバイ ス表示」の右にある ①マークをクリックして下さい。



④ 画面に「デバイス読み込み」がポップアップ表示されます。「許可」をクリックして下さい。



⑤ 「アクセスポイントの更新許可」がポップアップ表示されます。「続行」をクリック。



⑦ PC 画面右下の 記 をクリックし、「LS_GEMBA_APO」が立ち上がっていることを確認 します。(この手順はスキップ可能です。)



⑧ ベースステーションの背景色が明るい青^{※1} に変わっていることを確認し、もう一度 ♀ マ ークをクリックして下さい。



※1 背景色が明るい青になっているとき、ベースステーションは「スキャンモード」です。 このモード中、当該ベースステーションは**スマートカウンタからのデータを受信しない**た め、データサーバーにも蓄積されません。 ⑨ 「デバイス読み込み」がポップアップ表示されます。「開始」をクリックして下さい。



 ⑩ 追加可能なスマートカウンタが検出された場合、そのスマートカウンタの MAC アドレスが 表示されます。「追加」ボタンをクリックして下さい。

Q デバイス読み込み (BS01)	×	
登録するデバイスを選択してください		
Tc5c49eber4 登録された。エデバイス数:9	追加	
件可	間じる 開始	MAC アドレス(例)

① 「追加」ボタンがチェックマークに変われば、追加完了*1。「閉じる」をクリック。

Q デバイス読み込み (BS01)	*	
登録するデバイスを選択してください IntSchBasgand	—	チェックマーク
*登録されているデバイス数: 10 (MAX)		
許可	間じる 開始	

※1) スマートカウンタの追加に失敗すると、「追加」ボタンが「×マーク」に変わります。
 「×マーク」をクリックすると、当該スマートカウンタの登録作業がもう一度実行されます。

登録するデバイスを選択してくだ	さい
c8c9a38f56f0	
4855196c16f9	100 B
c8c9a38f56ee	
bdff4dc62d0d	0
fcf5c49d7143	追加

12 「お知らせ」ウィンドウの「閉じる」をクリックして、スマートカウンタ1台の追加作業は終了。



補足:

Gemba Reporterを円滑にご利用頂くために、スマートカウンタへの「ラベル貼付」を推奨いたします。

スマートカウンタの外装には、各個体を識別する情報(デバイス名、MAC アドレス等)がありま せん。このため、ベースステーションへの登録後、すぐにスマートカウンタ本体に「デバイス名」 等を示すラベルを貼付し、各スマートカウンタを識別できるようにして下さい。

追加したスマートカウンタの名称(デバイス名)は「デバイス表示」をクリックすると確認・編集頂 けます。

